

自律神経検査

きりつ名人

自費

自律神経は、生命維持に重要な呼吸や心臓の動き、血液循環、消化吸収などの機能に関わる神経のことをいいます。この神経は、変化するストレスに反応し、緊張と弛緩を自動的にコントロールして心身の健康を維持しています。



① 簡便に測定できます！

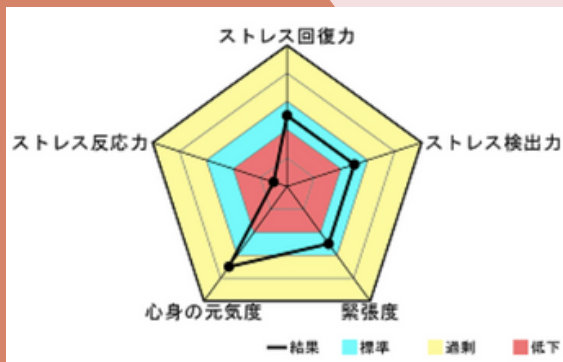
測定時間は6分！

クリップ型の心電計と血圧計で、着衣のまま測定可能です。

心拍の変動を解析することで、自律神経の働きを測定します。

② 自律神経の活動・反射を評価することができます！

安静にしているときの自律神経・交感神経・副交感神経の基礎活動に加え、起立・着座時の反射活動を評価できます。各神経の活動状況をレーダーチャートで分かりやすく表示します。



今のあなたの状態は？



きりつ名人スコア

6.0 / 10点

やや注意
(反応力低下タイプ)

③ キャラクターと点数で結果を表示します！

自律神経活動のパターンを動物になぞらえて結果表示します。

そして、10点満点で点数化するので、結果の善し悪しが一目でわかります。

ストレスや不規則な生活などが原因で、動悸（胸がドキドキする）やだるさ、疲労感などの症状があり、検査を御希望される場合は、診察時に医師にご相談ください

結果表示の一例

きりつるく



起立でみる心身の反応

ストレスで起こりやすい症状



2020/04/28 08:23 ID: 504

名前:

83歳 男性



きりつるく人スコア

7.0 / 10点



AとAと

良好
反射遅延タイプ

総合的には良好ですが、疲労などの症状が現れやすくなります。

立つときふらっとすることはありますか。疲れていませんか。ふわふわ感はありませんか。血圧が変動しやすい傾向があります。

気分転換などでストレスを貯めないよう注意してください。

ワンポイント



運動は交感神経と副交感神経ともに活性化

運動は交感神経と副交感神経をともに活性化することに役立っています。適度な運動をすることで、満足感や開放感、リフレッシュ効果が得られ、身体的、精神的ストレスを解消するのに役立ちます。



ストレッチをして
大腿で歩く

歩幅を広げて歩くと、たくさんの筋肉が強く活動して全身運動となってきます

※※※ ※※※ ※※※ ※※※ ※※※ ※※※ ※※※ ※※※ ※※※ ※※※

安静 CVRR	標準
Δ CVRR	やや過剰
安静 ccvL/H	標準
Δ ccvL/H	標準
ccvHF	標準

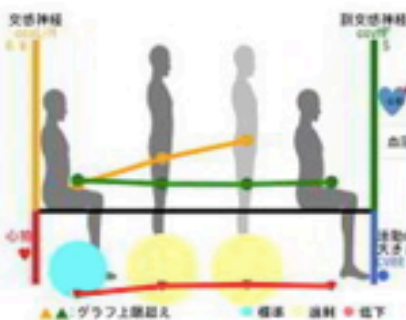
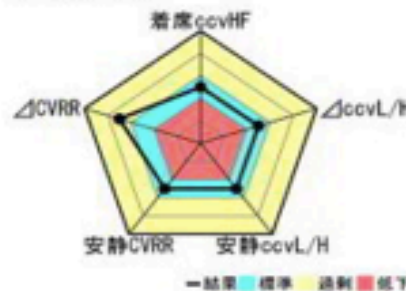
心拍	安静時	やや遅い
	反射	やや過剰

Δ 起立-安静

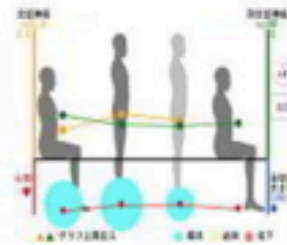
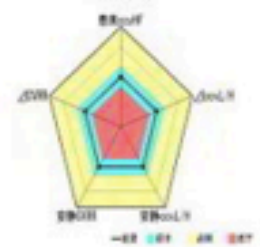
血圧	I 度高血圧	
	<input type="checkbox"/> 起立性高血圧	<input type="checkbox"/> 直後 <input type="checkbox"/> 過剰
	<input type="checkbox"/> 起立性低血圧	<input type="checkbox"/> DIA
	<input type="checkbox"/> 直後 <input type="checkbox"/> 過剰	<input type="checkbox"/> 直後 <input type="checkbox"/> 過剰

- CVRR : 自律神経活動
- ccvL/H : 交感神経活動
- ccvHF : 副交感神経活動を反映しているといわれています。

起立と心身反応



目安例



心身が健康であれば起立時と静息時に自律神経を高め、末梢の血管を収縮させ、心拍を上向きせ、脳の血流を維持します。きりつるく人では起立することによる心拍の変動を顕著します。